

『海外編』

中国知財の基礎から最新事情まで』

「中国はMade in China2025等の知財国家戦略を着々と実現し有数の技術大国になろうとしています。それに伴い、知財制度や司法制度も大きく変わろうとしています。

本講座では、中国知財の基礎から最新動向（基本法令の最新改正・懲罰的賠償・知財独禁ガイドライン等）までご紹介いたします。中国知財のポイントは本講座で押さえられます！」



この写真

日時 2022年10月28日（金） 13:30～17:00

形式

ZOOM ウェビナー

参加費

無料

定員

500名

cnsjw.cn

こんな方におススメ：知財部門、法務部門、研究開発部門、中国事業部門の担当者の方、中国ビジネスに関わるあらゆる部門、経営幹部の方

講師

アナーリ・毛利・友常法律事務所
外国法共同 スペシャルカウンセラー 弁護士
岩井 久美子氏

2008年弁護士登録後、INPITに2011年より3年間出向、中国（北京・上海）、フィリピンへの赴任経験を有し、特に海外への進出・海外取引においての法的なサポートをおこなってきた。日本知的財産協会講師、（財）ソフトウェア情報センター（SOFTIC）「中国における知的財産権 問題等に関する検討委員会」「IoT時代におけるOSSの利用と法的リスクに関する検討委員会」委員等を歴任。「OSSライセンスの教科書」監修ほか、知財・渉外法務に関する著作講演多数



お申込み

- ・ [こちら](#)よりお申し込み下さい。（締切）10月19日（水）
- ・ 複数でご参加の場合お申込みは1名ずつお願いします。
- ・ お問い合わせ
（一社）日本自動車部品工業会 国際部 日高、土居
03-3445-4213、chizai@japia.or.jp

講演内容

- 1 中国知財概観
- 2 中国知財の現状と展望
 - ・ 知財訴訟数、誰が訴えられているか？
 - ・ 知財戦略、量から質への転換
- 3 中国知財権の内容・範囲
- 4 最近の重要法令
 - ・ 専利法、著作権法
 - ・ 知財独禁ガイドライン
 - ・ 懲罰的賠償の適用
- 5 権利行使（エンフォースメント）
- 6 技術譲渡・ライセンス

※スケジュールやプログラムは、当日の進行状況により変更される場合がありますので、予めご了承願います。